

# 日本教育方法学会

## 第23回大会プログラム

### 《大会日程》

第一日 (10月2日・金)	9:30	課題研究 I			課題研究 II		
	12:00	休			憩		
	13:00	自由研究 I	自由研究 II	自由研究 III	自由研究 IV	自由研究 V	自由研究 VI
	14:30	休			憩		
	14:50	課題研究 III			課題研究 IV		
	17:20	会員懇親会 (18:00より)					

第二日 (10月3日・土)	9:00	自由研究 VII	自由研究 VIII	自由研究 IX	自由研究 X	自由研究 XI
	12:00	休			憩	
	12:50	総会 (12:50~13:30)				
	13:45	シンポジウム				
17:15						

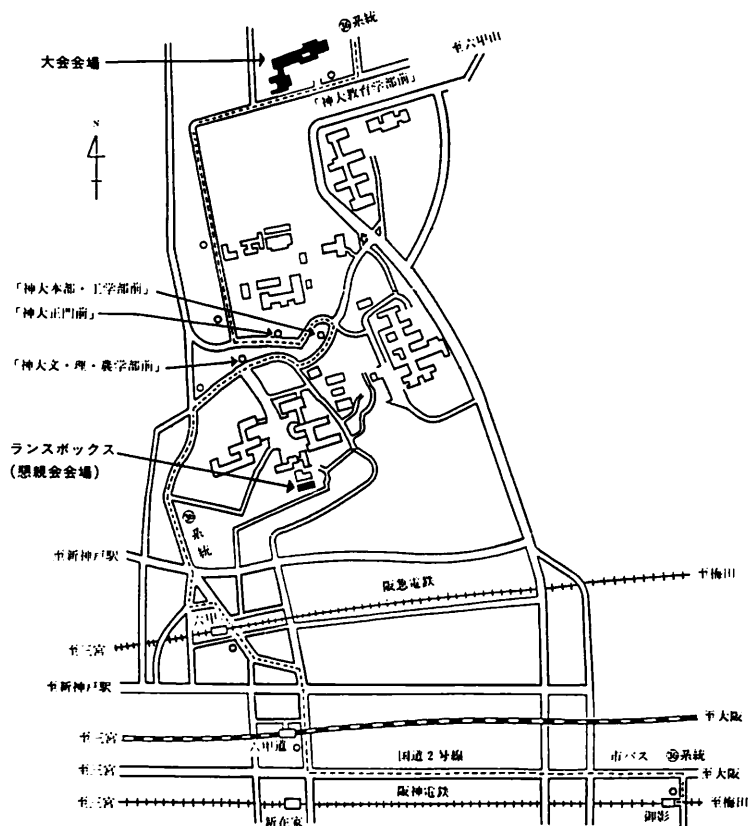
1987年10月2日(金)・3日(土)

於 神戸大学教育学部

# 大会参加要領

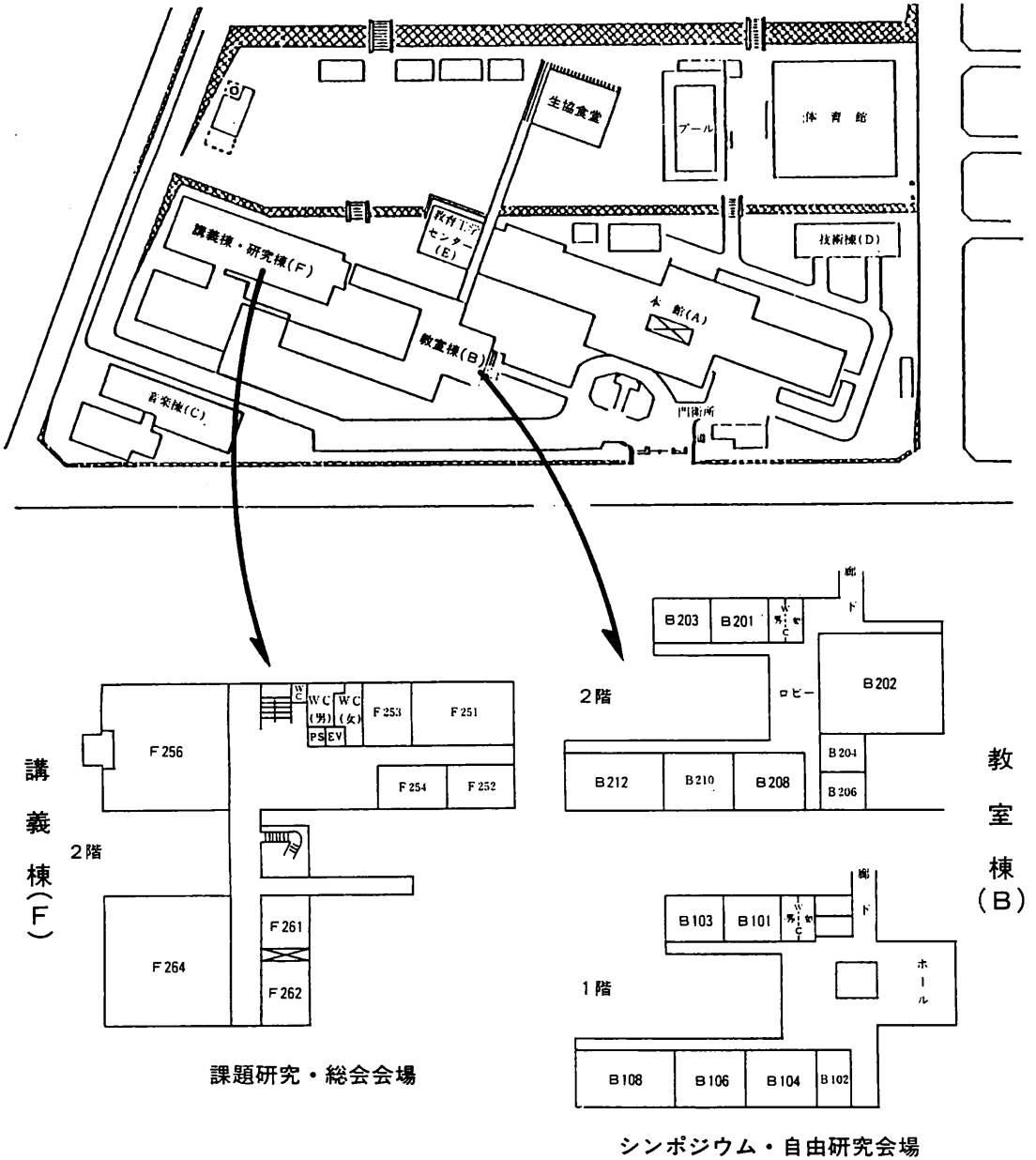
1. 受付 : 大会第1日は9:00、第2日は8:30から会場入口（B棟1階ホール）にて行ないます。
2. 学会費 : 62年度会費は、一般会員3,500円、学生会員2,500円です。  
(未納の方は、当日受付にてお納めください。)
3. 参加費 : 一般会員1,500円、学生会員1,000円です。(発表要旨集録代を含む)
4. 昼食について : 大学付近には店は全くありませんので、大学生協の食堂を御利用下さい。
5. 会場校連絡先 : 〒657 神戸市灘区鶴甲3丁目11  
神戸大学教育学部 土井研究室  
(TEL) 078-881-1212 内線 7121  
大会事務局  
(TEL) 078-841-1642
6. 交通 : 阪神電鉄「御影」、JR「六甲道」、阪急電鉄「六甲」下車、③系統「鶴甲団地行」のバスに乗車し、「神大教育学部前」下車。

## 大学付近略図



7. 会場配置図

神戸大学教育学部構内案内図



※ 大会事務局はB101教室、理事控室はB103教室です。

※ また、会員控室はB104教室です。お茶などを用意いたしております。

8. 総会および懇親会 : 総会は第2日、12:50~13:30 F264教室にて行ないます。  
懇親会は第1日、18:00よりランスポックスにて行ないます。

10月2日(金) 午前

---

課題研究Ⅰ 学力観の検討と授業指導の課題

(F 256教室)

(9:30~12:00)

司会者

平野 智美 (上智大学)

木下 繁弥 (大阪教育大学)

提案者

子安 潤 (愛知教育大学)

能力主義競争の多様化の下での授業指導の課題

—管理主義的授業の克服の視点から—

武藤 文夫 (立教大学)

自主性・個性・全体性の助成の視点より

船越 俊介 (神戸大学)

言語論としての数学教育論

庄司 他人男 (福島大学)

指導案の作成過程を貫く必須の一観点として

課題研究Ⅱ 今日における子どもの状況と指導のあり方 (F 264教室)

(9:30~12:00)

司会者

碓井 岑夫 (和歌山大学)

大槻 健 (早稲田大学)

提案者

鹿島 和夫 (神戸市立霞ヶ丘小学校)

子どもの豊かな表現力をつけるために

—子どもの現状をふまえたその指導—

大西 忠治 (都留文科大学)

「合意」の技術と「ゆるやかな集団づくり」

臼井 嘉一 (福島大学)

社会科教育における子どもの主体性と指導のあり方

小田切 正 (北海道教育大学)

前思春期から思春期の子どもの指導にかかわって

# 10月2日(金) 午後

---

## 自由研究発表Ⅰ (B106教室)

司会者 岩 浅 農 也 (日本赤十字看護大学)  
外 山 英 昭 (山 口 大 学 )

13:00 社会科学的概念を形成する思考指導の原則  
— E. Fenton の検討を通して— 岸 本 実 (京都大学大学院)

13:30 第二次世界大戦後のアメリカ社会科における「科学」の導入過程 (その4)  
佐 藤 年 明 (宮城教育大学)

14:00 成立期「一般社会科」の構造(1)  
—単元構成原理を中心に— 谷 本 美 彦 (宮 崎 大 学 )

## 自由研究発表Ⅱ (B108教室)

司会者 日 比 裕 (名古屋大学)  
水 内 宏 (千 葉 大 学 )

13:00 合科・総合学習の設計・実施・評価に関する実証研究(1)  
—単元設計と総合的指導法の分析— 田 中 博 之 (大阪大学大学院)

13:30 「生活科」カリキュラム開発に関する諸要因の検討  
—合科・総合の実践を踏まえて— 村 川 雅 弘 (鳴門教育大学)

14:00 「生活科」論議の整理と検討課題  
清 水 毅 四 郎 (信 州 大 学 )

## 自由研究発表Ⅲ (B201教室)

司会者 中 村 亨 (九州大学)  
折 出 健 二 (愛知教育大学)

13:00 文学教材の指導過程に関する実証的研究(3)  
—「意味構造」の分析に基づいた発問構成について—  
○ 藤 原 頭 (神戸大学大学院)  
山 住 勝 広 (神戸大学大学院)

13:30 詩の指導過程に関する一考察 (I)  
—教育内容論を中心に— 新 屋 喜 美 子 (神戸大学聴講生)

14:00 美術鑑賞教育に関する一考察  
南 部 正 人 (筑波大学大学院)

## 10月2日(金) 午後

---

### 自由研究発表Ⅳ (B203教室)

司会者 奥平 康 照(和光大学)  
天野 正 輝(京都大学)

- 13:00 W. v. フンボルトの陶冶思想に関する一考察(その1)  
— Humanitatsidee の検討を中心に—  
原 田 信 之(創価大学大学院)
- 13:30 ディースターヴェーク「自己活動」論の考察  
照 本 祥 敬(大阪市立大学大学院)
- 14:00 \* Orbis sensualium pictus \* の訳語の検討  
井ノ口 淳 三(島根女子短期大学)

### 自由研究発表Ⅴ (B208教室)

司会者 宍戸 健 夫(愛知県立大学)  
諸 岡 康 哉(金沢大学)

- 13:00 アメリカの幼児教育における question asking の教授学的研究  
橋 川 喜美代(上越教育大学)
- 13:30 現代におけるモンテッソーリ教育運動の動向とその課題  
中 山 幸 夫(聖母被昇天学院  
女子短期大学)
- 14:00 フレーベルの「内と外の関係」における「二面的開示」について  
渡 辺 光 雄(筑波大学)

### 自由研究発表Ⅵ (B212教室)

司会者 笹本 正 樹(香川大学)  
高 田 喜久司(上越教育大学)

- 13:00 アメニティーのある授業(3)  
—大学でのFDに関連して—  
大 庭 茂 美(九州女子大学)
- 13:30 中南米日本語教育における教師教育の改善  
長 野 正(玉川大学)
- 14:00 教師の知識と授業  
—教師教育への提案—  
吉 崎 静 夫(鳴門教育大学)

10月2日(金) 午後

課題研究Ⅲ 教師教育における内容・方法の検討 (F256教室)  
—教育実習・現職教育・初任者研修などを中心に—

(14:50~17:20)

司会者

柴田 義松 (東京大学)

水越 敏行 (大阪大学)

提案者

山田 昇 (奈良女子大学) 教育実習の歴史を通して考える

松平 信久 (立教大学) 大学における教師教育の課題

霜田 一敏 (愛知教育大学) 教師の資質・力量はどこでどのように育成されるのか

恒吉 宏典 (広島大学) 教師教育研究の歩みと課題

課題研究Ⅳ 教育技術一般化の基本問題 (F264教室)

(14:50~17:20)

司会者

駒林 邦男 (岩手大学)

宇佐美 寛 (千葉大学)

提案者

北川 金秀 (神戸大学教育学部 附属住吉小学校) 子ども(人間)学級(社会)を質的に変革する  
教育思想の具現としての教育的指導技術

出原 泰明 (日本福祉大学) 目標・内容・方法の一貫性と教師の自由

二杉 孝司 (金城学院大学) 教育技術の定式化と理論的説明

寺尾 慎一 (福岡教育大学) 教育技術のストラテジー化が大切である

会員懇親会のご案内

第1日(10月2日)18:00よりランスボックスにて行ないます。

多数のご参加をお待ちしております。なお、会費は3,000円程度です。

# 10月3日(土) 午前

## 自由研究発表Ⅶ (B108教室)

司会者 佐藤三郎(鳴門教育大学)  
中野和光(福岡教育大学)

- 9:00 教育系学生を対象とする日本語ワードプロセッサ演習によるコンピュータ理解の検討  
—情報化社会における新しい実地教育の試行から—  
大隅紀和(鳴門教育大学)
- 9:30 「デザイン」領域の題材開発について  
—模倣・再現的な要素によるアプローチ—  
中川 泰 [大阪教育大学附属高校  
同平野小学校]
- 10:00 ローウェンフェルド再評価の視点  
—1950年代を省察する米国美術教育界の現状とともに—  
山本朝彦(大分大学)
- 10:30 体育授業における構想とその分析的研究  
—バスケットボールの授業の場合—  
○城後 豊(上越教育大学)  
水谷 豊(上越教育大学)
- 11:00 一斉指導方式と個別指導方式における教育効果の検討  
○加藤幸次(上智大学)  
○高浦勝義(国立教育研究所)  
石坂和夫(国立教育研究所)

## 自由研究発表Ⅷ (B201教室)

司会者 杉浦美朗(兵庫教育大学)  
藤田昌士(福島大学)

- 9:00 生活指導における集団と活動の関連  
—子どもの人格発達に関する班の規定—  
鈴木庸裕(愛知教育大学大学院)
- 9:30 社会科授業における学習過程の保障にもとづく教育内容・教材の構成  
牧野 実(神戸市立垂水中学校)
- 10:00 MACOS論争  
安藤輝次(福井大学)
- 10:30 CIE文書より見た新制高等学校家庭科の成立  
朴木佳緒留(神戸大学)
- 11:00 総合的な「知」の形成をめざして  
—中学校における数学と芸術の連携の可能性—  
○井上正允 [筑波大学附属  
駒場中・高等学校]  
○柴崎 裕(八王子市立浅川中学校)



10月3日(土) 午前

---

自由研究発表Ⅱ (B203教室)

司会者 稲葉宏雄(京都大学)  
安彦忠彦(名古屋大学)

- 9:00 アメリカの高校教育課程に関する一考察  
—教育課程構造の問題点を中心に—  
西尾範博(大阪市立大学大学院)
- 9:30 イギリス中等教育における政治教育の検討  
—ポリティカル・リタラシーの内容を中心に—  
鋒山泰弘(京都大学研修員)
- 10:00 西ドイツの基礎学校低学年教育に関する研究  
—バイエルン州における「基礎的教授」(Grundlegender Unterricht)の検討—  
石川英志(名古屋大学)
- 10:30 合科・総合学習の設計・実施・評価に関する実証研究(2)  
—児童による授業評価研究—  
浅田匡(大阪大学)
- 11:00 批判思想とカリキュラム  
浅沼茂(聖路加看護大学)

## 総 会

第2日(10月3日)12時50分~13時30分、F264教室にて  
行ないます。昼食後、ぜひ御参集下さい。

# 10月3日(土) 午前

## 自由研究発表Ⅹ (B208教室)

司会者 歡喜隆司(大阪教育大学)  
磯田一雄(成城大学)

- 9:00 オープンスクールにおける学習環境と教師のストラテジーについて  
黒上晴夫(大阪大学大学院)
- 9:30 環境と学習心理状況  
大田清嘉
- 10:00 W. クラフキーの批判的-構成的教授学について  
小野擴男(奈良教育大学)
- 10:30 L. Klingberg における Übung 論の教授学的検討(2)  
—授業における反復(Wiederholung)について—  
葉原昭徳(山口大学)
- 11:00 『授業感想ラベル』の活用に関する開発的研究(その1)  
林義樹(中村学園大学)
- 11:30 現代の教授論において学習者としての子どもはどう構想されるべきか  
小川博久(東京学芸大学)

## 自由研究発表Ⅺ (B212教室)

司会者 高桑康雄(上智大学)  
豊田久亀(大阪市立大学)

- 9:00 教材・教具の構成原理に関する体系的試み  
—社会科地図学習の教材・教具をてがかりとして—  
中村哲(兵庫教育大学)
- 9:30 教室の中のコンピュータ  
—ネットワーク教授システムによる実践報告—  
山田千秋(東筑紫短期大学)
- 10:00 \*生徒の現状\* に授業でどう対応するか  
—3年間の学校ぐるみの研究から—  
西要子(石川県立金沢中央高等学校)
- 10:30 授業における概念の展開  
—発言表を併用する分析—  
○中村亨(九州大学)  
○田代裕一(九州大学)  
○田上哲(九州大学大学院)

10月3日(土) 午後

---

シンポジウム

(B202教室)

(13:45~17:15)

## いま、学校を問い直す

司会者

杉山 明 男 (神戸大学)

中野 光 (立教大学)

提案者

土佐 いく子 (大阪市立南住吉小学校)

津田 充 幸 (神戸大学教育学部  
附属養護学校)

乾 彰 夫 (法政大学)

宮ヶ谷 徳 三 (神戸大学)

今、教育の現場にもとめられていること

障害児教育におけるインテグレーションのあり方について

思春期発達をめぐる問題状況からみた学校

学校を変える

指定討論者

近藤 郁 夫 (京都芸術短期大学)

長田 大三郎 (元兵庫県養野小学校長)

久田 敏 彦 (大阪教育大学)

## 日本教育方法学会刊行書籍

教育方法 1.	教科内容・指導方法の現代化	1966 (品切)
教育方法 2.	授業改造の基本問題	1968 (品切)
教育方法 3.	授業の組織化と教師の指導性	1969 (品切)
教育方法 4.	学力差と教授・学習過程	1970 (品切)
教育方法 5.	教育方法学 '70年代の課題	1972 (品切)
教育方法 6.	授業研究の課題と方法	1974 (品切)
教育方法 7.	現代学校教育論の再検討	1975 (2,300円) <small>定価</small>
教育方法 8.	教育課程再編の原則	1976 (1,900円)
教育方法 9.	現代訓育理論の探究	1977 (2,100円)
教育方法10.	学力の構造と教育評価のあり方	1979 (品切)
教育方法11.	現代授業理論の争点と教授学	1980 (2,400円)
教育方法12.	学級教授論と総合学習の探究	1982 (2,600円)
教育方法13.	いま授業で何が問われているか	1984 (2,400円)
教育方法14.	子どもの人間的自立と授業実践	1985 (2,800円)
教育方法15.	実践にとって教授学とは何か	1986 (2,200円)
教育方法16.	個性の開発と教師の力量	1987 (最新刊)

明治図書 〒170 東京都豊島区南大塚 2-39-5

TEL 03-946-2221 (代)

◎大会当日、会場にて会員割引価格で販売いたします。  
この機会に多数の方々のご購入をお願いいたします。

### (新刊) 教育方法16. 「個性の開発と教師の力量」

#### 内容 第一部

- I 教育内容・方法における「個性」の問題
- II これからの教育方法学研究の方向を探る
- III 戦後における教育実践・理論をどう継承し、発展させるか
- IV いま、教師に求められるもの  
—大学の教育学教育、教育実習、生活指導、教科指導など—

#### 第二部 日本教育方法学会第22回大会成果から

- I シワポジウム (概要)
- II 課題研究 (概要)
- III 自由研究 (発表者・テーマ)